

国際ロータリー第 2550 地区
黒磯ロータリークラブ会報

国際ロータリー会長：ゴードンR. マッキナリー
 第 2550 地区ガバナー：三井福次郎
 事務所：〒321-0945 宇都宮市宿郷5-21-15
 ベルヴィ宇都宮内
 TEL：028-651-2550
 FAX：028-651-2551
 Email：m2550@agate.plala.or.jp



世界に希望を生み出そう

会長：稲垣政一 幹事：井出法
 事務局：那須エステート(株)
 代表取締役 井出法
 〒325-0061 那須塩原市末広町53
 TEL:0287-64-0001・FAX:0287-64-1388
 E-mail:osamu.ide@nasuestate.jp
 例会：国民の祝日を含まない週の水曜日
 12:30 - 13:30
 割烹石山 那須塩原市本町 5-5

第3021回 稲垣年度第21回例会会報 2024-1-24 司会 渡辺裕雄会員

 **会長挨拶 稲垣政一会長**



本日は、昨年の10月4日ソフトバンクグループ株式会社の代表取締役会長兼社長である孫正義氏がYouTubeで講演された「SoftBank World 2023 孫 正義 特別講演 AGIを中心とした新たな世界へ」で、衝撃的な内容を発表されましたので、その概要を紹介します。

講演の主要内容は、人工知能(AI)、特に人工汎能知能(AGI)に関するもので、AGIの実現に向けた技術的進展、AIが社会や産業に与える影響、将来の可能性などについて述べられています。また、AGIがもたらす社会や経済への変化についての予測や洞察も含まれています。これにより、AIと人間社会の未来に関する深い考察が提供されています。

特に衝撃的なのは、10年以内にこのAIがAGIとして進化し、全人類の知識を凝縮したものの約10倍に相当する知能を持つようになるという予測です。さらに、次の10年でその能力が1万倍に達する可能性があると言われていています。この比較は、人間のニューロンが猿の約10倍、金魚と比較して約1万倍である事実を引用していま

す。10年後、AGIと人間の知能を比較すると、人間の知能は猿並みに、20年後には金魚並みに見える可能性があります。これは、人間がAGIに対抗することがますます難しくなることを意味しています。因みにニューロンとは複雑なネットワークを形成し、このネットワークを通じて情報が伝達されることで、感覚の処理、思考、運動の制御などが行われます。ニューロン間の接続は学習や記憶にも重要で、経験に応じてその接続が変化する能力を持ちます。また、ニューロンは脳の各部位に分布し、特定の機能やタスクに特化しています。これらの特性により、ニューロンは私たちの行動や認知の基礎を形成しています。

ではAGIとは、どのようなものでしょうか。汎用人工知能(AGI)は、人間のように幅広い知的タスクを実行できる機械の能力を指し、現在のAIと異なり、柔軟性と適応性を持っています。AGIは、理論上、人間と同等またはそれ以上の理解力、学習能力、意思決定能力、問題解決能力を持つとされています。

現在のAI技術は「狭義のAI」とされ、特定のタスクに優れていますが、これらの進歩はAGIへの道を切り開いています。研究者たちは計算能力、アルゴリズムの開発、データ処理などで進歩を遂げており、これらが将来のAGI開発の基盤となります。

AGIの研究は活発に進められており、現実化すれば教育、医療、経済、製造業などで革新的な変化をもたらすでしょう。AGIは、より高度な問題解決能力や、人間の知的作業を支援する新しい道を開きます。

さらに、AGIは効率的な意思決定、複雑なデータ分析、創造的なアイデア生成など、人間の能力を補完し、拡張することが期待されています。これにより、科学的発見の加速、教育の個別化、医療の質の向上などが可能になります。

技術的、倫理的な課題は存在しますが、AGI

出席報告 高木茂委員 (出席規定の免除会員数8名)

例会日	会員数	出席数	欠席数	出席率	MU数	修正出席率
本日 1月24日	35 (8)	27 (4)	8 (4)	87.1%	—	—
前回 1月17日	35 (8)	26 (3)	9 (5)	86.7%	1	90.0%

欠席の場合は前々日 正午 までに次のいずれかにご連絡を。電話 62-0128、FAX62-1076 (以上石山桂子)
 メール gavn2bz9k@sound.ocn.ne.jp

の研究は、人間の生活を豊かにし、未来をより良いものにするための重要なステップです。AGIは、技術革新の頂点として、未来社会において重要な役割を果たすでしょう。

YouTubeで「孫正義 AGI」と検索すると、「SoftBank World 2023 孫正義 特別講演 AGIを中心とした新たな世界へ」の講演が視聴できますので、ぜひご覧ください。

🌀 幹事報告 井出法幹事



以下、1/17理事役員会報告事項となります。

- ・2月プログラム(例会2回)承認。2/7国際奉仕担当卓話と3/27ロータリー情報委員会担当卓話を変更。
- ・「能登半島地震災害義援金」支出の件、会員1名あたり1,000円。黒磯RC会員数35名=金35,000円の支出承認。
- ・「2023-24年度 後期地区資金等の負担金」支出の件、会員1名あたり16,150円。黒磯RC会員数35名=金565,250円の支出承認。
- ・2/6「第2回 第1グループ会長/幹事会」参加費用支出の件、2/6(火)18時より勝田屋(大田原)にて開催。1名あたり10,000×2名=金20,000円の支出承認。
- ・2/28「来日台湾IAC歓迎合同パーティー」参加費用支出の件(担当青少年奉仕委員会)、黒磯高校インターアクトクラブ参加費用:先生1名+生徒3名+黒磯RC1名=計5名分金15,000円支出承認。
- ・ロータリー友の会 後期6ヵ月分(2024年1月号～6月号)40部費用支出の件、月額11,000税込×6ヵ月分=金66,000円の支出承認。
- ・2023-24年度IM開催、2月25日(日)午後14時～18時、場所は勝田屋記念会館にて。1月中に会員の出欠確認を行い、2/7理事役員会にて費用支出を審議予定(登録料・バス代金等)。
- ・2024年学年度内定 米山奨学生 世話クラブ並びにサブ世話クラブのお願いについて。次回理事役員会(2/7)にて再度審議、次年度会長及び歴代米山委員長の意見を参考

にし決定していきたい。

その他お知らせ

- ・黒磯三商店会どんど焼きへの協賛のお礼が届いています。

🌀 委員会報告 安藤譲治 副会長兼クラブ奉仕委員長



○ 高木慶一会員



2013-14年度(平山博年度)、新世代委員長を務めました高木です。

当時台湾からの1年交換学生であった李宜蓁(Nicole)さんが1月22日黒磯に来たので、歓迎夕食会を開きました。京都、大阪の思い出話など楽しい交流会ができました。ご参加の皆様ありがとうございました。

🌀 本日の卓話 地区会員組織委員会 村山茂委員

皆様こんにちは、RI2550地区会員組織委員会委員としての卓話を担当いたします村山でございます。

本日は、同委員会委員長であられます今市ロータリークラブの狐塚秀幸様をお招きいたしましての外來卓話とさせていただきます。

狐塚様には、年初の大変お忙しい中、また、大変お寒い中、遠路お運び頂きまして誠に有難うございます。心より歓迎申し上げます。

狐塚様は、2004年に今市ロータリークラブに入会され、2014-15年度今市クラブ会長に就任、2017-20年度地区会員組織委員、2022年度か



😊 ニコニコボックス 黒澤洋一委員



ら同委員会委員長に就任され現在に至っております。

会員組織委員会の主な活動目的は、本年度地区ガバナーが目指すクラブ純増 2名を達成することと認識しております。そのために必要な活動を地区内各クラブの皆様とともに行っていく委員会でございます。詳しくは、これから狐塚委員長様よりお話がございますので、皆様にはご清聴のほどお願い申し上げます、冒頭のご挨拶いたします。

それでは、狐塚委員長様よろしくお願いたします。

🌟 外来卓話 第2550地区会員組織委員長 狐塚秀幸様

- 狐塚秀幸様 今市ロータリークラブ所属、本日は宜しくお願致します。
- 稲垣政一会員 春の兆し、瀧田会員の庭に臘梅の花が…。
- 村山茂会員 RI第2550地区会員組織委員長狐塚秀幸様、ようこそ黒磯クラブへ。
- 佐藤博会員 寒中お見舞い申し上げます。
- 井出法会員 1月誕生祝・結婚祝、ありがとうございます。
- 田中徹会員 入会以来初めての早退です。



(卓話内容は巻末資料をご参照ください。)

○ 稲垣会長からお土産の贈呈

🌟 出席報告 高木茂委員



SAA 渡辺裕雄会員

2023-2024 卓話

① 委員会紹介

1	委員会紹介・活動内容(知られていない) クラブ奉仕部門 カウンセラー(顧問) 石田PG カバナー指名委員会 クラブ奉仕委員会(常設委員会) 3つの小委員会 ①ローター情報 ②会員組織(7名) ③クラブ例会プログラム
---	--

② 委員会活動

1	コロナ以前 卓話 会員増強セミナー 例外 太城G イベント(ゴルフ・VTコン) 1 昨年度 コロナ禍 卓話(宇都宮RC・黒磯RC 5クラブ)のみ 委員会活動 今年 卓話(宇都宮つつき・栃木・今市・黒磯・大田原)→クラブ委員会訪問
2	① 最重要 クラブ会員増強委員会を支援する どんな支援が有効か? クラブの現状を知る→クラブ訪問 情報交換 例 増強の悩み(ネック)・地域特性(職業多い少ない)・成功事例 ② 8/22 栃木RC 会員増強委員会4名+地区会員組織委員会 5名 濃密で有意義且つ楽しい時間 地区委員会 刺激と新たな気づき

③ 現状 会員減少が止まらない

1997~1998	2,737	△1,142	25年でマイナス1,000人以上減少 衝撃的
2023.12	1,595		58% 数年で半分
昨年度	1654-1595	-59人	1142+25=1167人減 しょうがない
			48クラブ 各クラブ/1名減
1	ローター 100人以上 昔 奉仕団体少ない(日本赤十字) 現在 NPO ビンポイント 今市RC MAX 70名 MIN 38名 現在 39名 56% 最初の危機感 2度目の会長・幹事 タメではない 組織が活性化しない マンネリ 限られた人数で仲良いクラブ 新しい血が必要 会員増強成功クラブ(女性会員) クラブに活気が出る 活動が活発化する		
2	経営者 危機感 リストラ AIやDX ローター マンパワーが必要 1,142人×200,000円=228,400,000円(2億3,000万円) 経済的損失 例外人頭分担当		

④ 増強の必要性

1	なぜ増強? R良い事業→もっと多くの人と事業(仲間)・活動を広げたい→ →結果として社会・地域が良くなる→会員増強
2	社会情勢 ウクライナ・パレスチナ 物価上昇・売上減 (景気悪化) コロナ禍 増強には逆風 → ローターの支援が必要 人・団体・組織 増 奉仕活動(社会奉仕) お金を掛けない支援(クラウドファンディング) 会員増強で活動資金増 堅実な方法
3	ウクライナ 会員増 ローリーの必要性(物資・記録・情報発信) 4 イスラエル・パレスチナ それぞれロータリアンがいる RI会員減少 アジア 10年間25%増 地区内 会員純増5~6名クラブあり 5 参加しなくなる 魅力ある事業(ウクライナ)・魅力ある人

Rotary 国際ロータリー第2550地区 [栃木] 2023-2024年度

ガバナー月信

01 地区に所属する会員の紹介

02 ユーティリティ マンネリメッセージ

03 国際ロータリー 第2550地区 運営指針の改定

04 Governor's message ガバナーメッセージ

05 強化月間委員長 寄稿

06 地区委員長 紹介

07 地区クラブ 会長・幹事紹介

08 6・7月実施行事報告

09 新入・復活会員

10 クラブ別活動 奉仕所一覧

11 ガバナー公式訪問日程

12 主要行事予定

13 クラブ別報告 カレンダー

14 地区組織図

15 国際ロータリー 第2550地区の内部組織報告

16 NEWS



佐野商工会議所 主催 第16回「写真コンテスト」
クラブ「流鏝馬神事」伊津波健男氏

vol.2
2023.8

R.I.D 2550 tochigi
GOVERNOR'S MONTHLY LETTER
My ROTARY Rotary International

③ 参考資料

1	MY ROTARY 入会ごの会員情報登録だけでない・ローターについて情報の宝庫 ラーニングセンター 学べる+豊富な資料 例 会員増強・奉仕活動・財団・公共イメージ・リーダーシップ ets... 自分 地区会員増強委員会(中級) 必須 RIからメール
---	---

④ 最後に

1	三井ガバナー 純増2名 本年度 何人入会の声掛け 社会奉仕活動は全員参加 会員増強も 委員会まかせX 入会候補者の情報提供 村山さん 会員増強委員会まで
---	--

⑤ 女性会員

1	RI 2023年 女性会員比率 30% 110か国達成
2	ジェニファージェョーンズRI会長 女性初
3	2550地区 6%~7%
4	女性会員ゼロ 16クラブ クラブ事情・地域特性
5	月別入会者数 年度初め 7月 4月 1月

⑦ 退会防止

1	月別退会者数 年度末 6月 12月 3月 6月退会50%以上 貯金ゼロ
2	退会者往籍年数 3年未満 60%近い ジェニファージェョーンズRI会長
3	「クラブや地区には、会員にとっての心地よさと、会員への気配りが必要」 会員が例会・委員会が楽しい 出席したくなる環境 3年未満、欠席者 声かけ・訪問(会員増強委員会)アフターフォロー

05 強化月間委員長寄稿

会員強化月間によせて

会員組織委員会 委員長 狐塚 秀幸 (今市RC)



本年度の地区内会員数の増減は、少しずつ改善の兆しはあるものの、長引くコロナ禍による経済の緩急や相次ぐ物価上昇等の外部要因が重く押し掛かり、苦戦しているのが現状です。会員増強には逆風が吹き、厳しい情勢が続きますが、そんな中でも会員数を増やしているクラブも存在します。

地区研修・協議会の分科会でもお話させていただきましたが、過去のデータによりますと、2550地区の会員数は、1997-1998年度の2737名をピークに、2023年5月末のデータでは1641名と、1000名以上減少しています。バブル経済崩壊という特殊要因があったにせよ、最初にこの数値を知った時は本当に衝撃を受けました。およそ25年で1000名減ということは、一年あたり40名減少していることになります。これを単純にクラブ数50クラブとすると、一クラブ年間0.8人の減少になります。少し強引な数字かもしれませんが、自分がクラブの会員増強委員長だった時も、3名入会でしたが、自然減や止むを得ない退会理由によって4名退会になってしまいました。結果的に1名の純減で止む無しと考えた時期もありましたが、こうした少ずつの会員の減少が1000名の会員減となったしまったと知った時は、これは何とかしなければと正直悩みました。

My ROTARYにある「クラブ会員増強委員会のチェックリスト」の中に、「候補者情報と入会プロセスを確認するために、少なくとも毎月会合を開く」とあります。三井ガバナーも地区方針の中で、「目標として委員会を月に一度は開催してください」とお願いしています。是非クラブ内で活発な会員増強委員会を開催していただき、目標達成をお願いします。今年の三井ガバナー年度の各クラブの目標は純増2名です。簡単ではありませんが各クラブの会員増強委員会を中心に、一年間宜しくお願い致します。

地区会員組織委員会では、今後各クラブを支援できたらと考え、まずは支援策を探るべく本年度は各クラブの会員増強委員会を訪問して意見交換会を実施します。地区委員会への要望、会員増強における各クラブの悩みや成功事例などを伺いできればと考えています。8月22日の栃木ロータリークラブを皮切りに各クラブに訪問させていただきますので、うちのクラブにも来て欲しいとご要望があれば、是非ご連絡ください。宜しくお願い致します。

1月24日欠席者（敬称略）
荒井昌一 泉道夫 瀬尾紀夫 片田航介
戸野俊介 北畠大輔 大島三千三 石山桂子

前回1月17日分メイクアップ（敬称略）
大島三千三

次回例会 令和6年2月7日 担当 ロータリー情報委員会

近隣クラブ例会日

○火曜日 西那須野/いとう屋
○木曜日 大田原中央/勝田屋記念会館

0287-36-0028
0287-23-4165

近隣クラブ例会日

○木曜日 大田原/ホテル花月
○金曜日 黒羽/ホテル花月

0287-54-1105
0287-54-1105

会報委員会：瀧田雅仁・吉光寺政雄・秋間忍・永山三芳